

憲法九条の会・岩岡 ニュース 第69号

2013・6・3発行

発行人 堀口照美／編集人 白井篤子

ごあいさつ 「憲法9条の会・岩岡」第7回総会にあたって 会長 堀口照美

本日は第7回総会にご出席いただき有り難うございます。また美浜原発見学と中畷哲演住職のお話を聞く研修旅行にご参加いただきまして有り難うございました。私は家庭の事情で参加できず残念でしたが、ニュースとホームページに載っていますので、ご覧いただけたらと思います。

5月3日の憲法記念日に少し憲法と法律について考えてみました。憲法とは国の信念であり、法律は憲法を守るためのルールと考えます。

9条 戦争放棄 戦争を知らない世代が増えてきていると言われますが、今世界の至る所で戦争があり、砲撃に家を失い、逃げまどい、家族を失い悲しみにくれ、障がい者になり、生きる希望もなく、難民となっている人々がリアルタイムで報道されています。目をつぶり想像してみてください。あなたと大切な家族が逃げ惑い、悲しみにくれ、障害を持ち難民の中にいる自分を。そんなことをあなたは望みますか。私は嫌です！殺されるのは嫌！殺すのも嫌！殺せと命令されるのは絶対に嫌です！娘の高校の英語の教科書に「戦争とは一握りの軍事産業に携わる者が莫大な利益を得るために、議員に働きかけ、国を動かし、戦争に導くことであるが、その議員を選出するのは愚かな国民である」とありました。私たちは愚かな国民でいいのでしょうか？

96条 改正の手続き 北朝鮮や中国の問題にかこつけ、まずは96条の改憲を、と声高に叫ぶ議員が衆議院では過半数を占めています。次の参議院選挙でもしも自民党や維新の会、みんなの党など改憲派が3分の2を占めれば、間違いなく改憲されるでしょう。そして9条にも触手をのぼしてくることでしょ。日本は戦後、戦争の名の下、一人も殺してはいません。

憲法9条は世界の宝ともいわれています。世界に誇れる日本の宝だと思います。今私たちは子々孫々のため、何を考え何をしなければいけないかを考える大事な時ではないでしょうか。

総会まとめ

参加者21人。映画「日本の青空I」を鑑賞し、現行憲法がどのように作られたかを再度学びました。会場でお一人、会に加入されました。バザーで、9,900円の売り上げがありました。品物を提供して下さった方、購入して下さった方、大変有り難うございました。会の活動資金にさせていただきます。

なかじまでつえん

中畷哲演住職の怒り（「憲法9条の会・岩岡」6周年記念行事、住職のお話。前号のつづき）後半は参加者との質疑、応答です。



Q: 神戸でもヨウ素剤を飲まなければならないという記事が今日（4月26日）の新聞に出っていますが…

A: 原子炉は敦賀1号を除いて他の原発は加圧水型です。350度という高温の水で原子炉を冷やしていますが、燃料棒自体は1000度を超える高熱ですから350度でも冷やすことができます。しかし誰でも知っているように、水は100度で蒸発します。350度の水を液状に保つために157気圧の圧力をかけています。高温、高圧で原発

は運転されています。350度の冷却水が噴き出してなくなれば、燃料が溶け、爆発します。もうもうとしたガスが風に乗って流れ、ヨウ素131を吸い込めば甲状腺に影響を与えます。普通は100万人に一人しか発症しない甲状腺ガンが、福島では事故から1、2年、数万人の調査で10人が発症しています。福島の30万人を超える子どもたちには、これから大変な、深刻な問題が起こってくるとすごく心配しています。

呼吸したり、飲んだり食べたりして体の中に死の灰が取り込まれると（内部被曝）、体の中から、至近距離から放射能を浴びるので、ガンだけでなく遺伝子が傷つけられ、子や孫にも影響を与える深刻な事態になります。原爆被爆者が受けたと同じ苦しみ、悩みですね。

Q: 事故から27年経つチェルノブイリの現状が報道されているのをテレビで見たのですが…

A: チェルノブイリ原発事故の後始末には旧ソ連の軍人83万人が動員されました。反核医師団ドイツ支部が出している本によれば、2005年にはすでに13万人が死亡、生きている70万人のうち90%が病気で、健康な人は10%に過ぎない。子どもたちの甲状腺ガン10万人、生まれてこなかった子ども100万人（中絶、流産、死産、避妊）。チェルノブイリで原発の上を飛んだヘリの乗員は500人全員が死にましたが、日本の自衛隊はその教訓からヘリに鉛の板を敷いて放射能を防ぎました。自衛隊は核戦争を想定して訓練しているので、事故の時それが役だった面があります。福島事故の影響は今後えんえんと続くのです。

終わりに

原発は核の平和利用として国策として進められました。青森の六ヶ所村で、原発で燃やされた使用済み核燃料を集め、その中から核燃料のウランとプルトニウム（核兵器の材料となる）を取り出す再処理工場が作られましたが、このプルトニウムは純度が60%未満で不純物が多く、重い核兵器しか作れません。高速増殖炉もんじゅ（敦賀市）のプルトニウムの純度は99%、軽量級の核兵器を作ることができます。宇宙開発事業団（1969年設立）はロケット技術を開発して国民に夢を与えるといいますが、ミサイル製作に直結する技術です。日本は政治的な決断をすれば、技術的にはいつでも核兵器を持つことができます。15、6発の核兵器はいつでも作ることができます。北朝鮮はケシカランと言うが、核保有国（日本も含め）が自らを棚上げして北朝鮮だけを悪者扱いするのは筋が通りません。

広島、長崎の被爆者は65万人、生き残った人が24万人。平和利用の被曝者は50万人を超えました。原発の再稼働を許せば新たな被曝者を作り続け、死の灰を増やし続けます。第2、第3の重大事故が起これば新たな被曝者を生みます。原発を動かし続けることはやめるべきです。

九条の会が、アピール「九条の会のみなさんへ」を発表 5月17日

アピールの最後に「九条の会のみなさんに、あらためてつぎのことをよびかけます」として次の3点が述べられています。

- ◎全国の「九条の会」は明文・解釈両面からの改憲攻撃について学習と話し合いをおこない、その成果をふまえ職場、地域の草の根から改憲反対の世論をつくり、安倍内閣や改憲勢力を包囲しましょう。
- ◎「九条の会」の輪をもっともっと大きくし、ゆるぎない改憲反対の多数派を形成しましょう。
- ◎ブロックごと、都道府県ごとの交流集会を開き、お互いの経験に学びあい励ましあいましょう。その成果をもって「全国交流・討論集会」（11月16日、東京）に参加しましょう。

「96条の会」も結成される

5月23日、著名な憲法学者や政治学者が「96条の会」を結成しました。代表は樋口陽一・東大名誉教授。そのうちの一人でこれまで改憲論者として知られた小林節・慶応大教授の講演が「9条の心ネットワーク」主催でおこなわれます。

とき：6月8日（土）午後1時30分開場
ところ：神戸市勤労会館大ホール（7階） 500円

第67回世話人会

6月15日（土）13時30分～ 岩岡連絡所

「96条を突破口 絶対許せない」

改憲の動きが強まる中、「九条の会」の呼びかけ人のうち、作家の大江健三郎さん(78)、澤地久枝さん(82)、憲法学者の奥平康弘さん(83)が17日、都内で記者会見を開いた。「安倍首相のねらいは96条を突破口にした9条改憲。自民党改正草案では『戦争をする国』の体制づくりをすすめるようとしている。絶対に許せない」とのアピール文で、危機感を訴えた。

九条の会は、2004年に呼びかけ人9人で発足。うち4人は既に亡くな

九条の会 大江さんら

（朝日新聞5月18日付）（石橋英昭）

っている。大江さんは「加藤周一さんは周囲の人のほとんどがこの憲法を守ろうというのに、選挙になるとなぜ、そうじゃない政党が勝つのかと、よく話されていた。井上ひさしさんは、国家が暴走しないよう縛るのが憲法なんだと言いつつ」と故人の思い出を紹介。「2人が考えたより、危機は深まっている。私たちがそこで60年以上生きてきた現在の憲法は、次の世代に伝えるものとしてある」と語った。